

2 農耕社会の成立

P.8~11

①弥生文化の成立

1. 黄河 2. 鉄器 3. 水稻農耕 4. 金属器 5. 弥生土器 6. 中国

②弥生人の生活

1. 鉄 2. 石包丁 3. 高床倉庫 4. 湿田 5. 乾田 6. 環濠集落 7. 伸展葬 8. 支石墓 9. 方形周溝墓 10. 楯築墳丘墓 11. 四隅突出型墳丘墓 12. 甕棺墓 13. 銅鐸 14. 平型銅劍 15. 銅矛 16. 銅戈

◇挑戦してみよう◇

1 ア. 垂柳 イ. 弥生町 ウ. 登呂 エ. 唐古・鍵オ. 池上曾根 カ. 荒神谷 キ. 吉野ヶ里 ク. 砂沢ケ. 板付 コ. 菜畑

2 ① 木製の臼と竪杵を用いて脱穀しているようす
② 高床倉庫

|| 発展 ||

1 集団の中に身分差があらわれ、各地に強力な支配者が出現したことを示している。

2 青銅器がつくられるようになった弥生時代の日本列島では、すでに鉄器も知られており、より実用的な鉄器で武器などがつくられたため。

③小国の分立

1. 余剰生産物 2. 環濠集落 3. 高地性集落 4. クニ 5. 王 6. 『漢書』地理志 7. 楽浪郡 8. 『後漢書』東夷伝 9. 光武帝 10. 金印

④邪馬台国連合

1. 魏 2. 「魏志」倭人伝 3. 卑弥呼 4. 呪術 5. 親魏倭王 6. 近畿 7. 九州

◇挑戦してみよう◇

1 石製や鉄製の武器が出現し、環濠集落や高地性集落などの防御的施設を備えた集落が出現した。

2 (1)「男子は大小と無く、皆黥面文身す。」(2)「鬼道を事とし、能く衆を惑はす。」(3) 大きな墳丘をつくって埋葬し、奴婢100人余りが殉死した。

|| 発展 ||

1 中国や朝鮮半島の先進的な文物を手に入れたり、中国の皇帝から称号を与えられたりすることにより、他の小国の王より立場を高めようとしたため。

2 近畿説をとれば、すでに3世紀前半には近畿か

ら九州北部におよぶ広域の政治連合が成立していたことになり、のちのヤマト政権につながると考えられる。九州説をとれば、邪馬台国連合は九州北部を中心とする比較的小範囲のもので、ヤマト政権は別に東方で形成され、九州の邪馬台国連合を統合したか、逆に邪馬台国の勢力が東方にうつったと考えることができる。